

令和2年度実質当初予算 教育委員会主要施策の概要

◎予算編成のポイント

少子化やグローバル化などの教育を取り巻く環境が急速に変化しているなか、未来を拓く心豊かな人づくりに向けて、「石川の教育振興基本計画」に基づき、子どもたちの確かな学力の育成、教員の資質能力の向上、生涯学習の振興、文化財の保存・活用などの諸施策に積極的に取り組む。

◎重点主要施策の概要

- 子どもたちの確かな学力を育成するため、小中学校においては、学力向上の取組を組織的かつ継続的に推進する。また、高等学校においては、各校の目指す生徒像に応じて、組織的な学習指導に取り組むとともに、実践的なキャリア教育を推進する。
- 特別支援教育については、障害のある児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに対応したきめ細かな質の高い指導・支援や、将来の自立と社会参加に向けた教育の充実に取り組む。
- 教員の資質能力の向上を図るため、キャリアステージに応じた研修体制を充実させるとともに、教職員が心身の健康を保ちながら教材研究・授業準備や子どもたちと向き合う時間を十分確保するため、教職員の多忙化改善に向けた取り組みを進める。
- 教育環境の整備・充実については、学校施設の老朽化対策や学習環境の充実のため、引き続き計画的な改修工事を実施するとともに、ICTを活用した新たな学びを推進するため、ICT環境の整備を進める。
- 家庭や地域の教育力の向上のため、学校・家庭・地域が連携・協力した取り組みの推進により、社会全体で教育力の向上を図る。
- 本県の個性豊かで多様な文化財を大切に保存するとともに、金沢城の調査研究を進め、文化財の活用と魅力発信などに取り組む。
- 本県教育の総合的な指針である「石川の教育振興基本計画」について、点検・評価を実施し、必要な改定を行う。

令和2年度実質当初予算 教育委員会主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
1 いしかわに誇りと愛着を持ち、世界と地域に貢献する人材の育成		
(1) ふるさと石川に対する誇りと愛着の醸成		
・ ふるさと学習の充実	2,000	「ふるさとモット学び塾」の実施など
・ 高校生人間力向上プロジェクトの推進	7,200	企業トップやオリンピックのインタビューDVDの作成など
(2) 地域の活性化に貢献できる人材の育成		
・ 県内企業と連携した高校生のキャリア教育の推進	3,200	県内企業への訪問や企業人との意見交換による、県内就職を積極的に考える人材の育成 高等学校 25校(全日制普通科全校)
・ 地域交流による高等学校の活性化	1,600	小中学校と連携した「わかる授業」の実践研究と地域貢献活動を通じた学校活力の発信 高等学校 11校
(3) イノベーションを担う人材の育成		
・ 中学生における理科教育の充実	1,600	中学生サイエンスチャレンジの開催など
・ いしかわ高校科学グランプリの開催	1,110	生徒の科学に関する興味・関心を高め、トップ層の応用力等を伸ばすための大会の開催など
・ 産学連携によるプログラミング教育の推進	1,000	産業界や大学と連携した教員研修の実施や指導法の検討など
(4) グローバル人材の育成		
・ 小・中・高等学校を通じた英語教育の充実	6,000	金沢大学と連携した指導法や評価法の改善 ㊸小学校への大学教授の派遣(12校→50校)、 ㊹中学校英語科教員全員を対象としたセミナーの開催など
・ 小学校における英語専科教員の配置	—	㊸配置人数 20人→30人
・ 高校生の海外留学の促進	2,600	海外留学を希望する高校生への奨学支援 20人
・ 外国語指導助手の配置	200,882	高等学校等 44人
2 学力を高め、社会の変化に対応できる資質・能力の育成		
(1) 確かな学力の育成		
・ 小・中学生の基礎学力調査の実施	12,023	基礎学力の到達状況の把握と指導法の検証改善 実施学年 小学校4・6年生、中学校3年生
・ いしかわ学びの指針12か条の推進	12,572	学力向上プログラムの推進
・ いしかわニュースーパーハイスクールの推進	7,500	思考力・表現力・判断力等を備え、将来、国際社会で活躍できるリーダー的人材の育成 ㊺探究活動の充実を図るための合同宿泊研修の実施 金沢泉丘、小松、七尾、金沢二水、金沢桜丘

事業名	金額(千円)	説明
・ 高等学校における探究型学習の推進	4,000	探究型学習の推進に向けた指導法や評価法の確立など 高等学校 20校 (NSHを除く全日制普通科)
・ 土曜日の教育活動の推進	5,002	地域の人材を活用した土曜学習の推進 (6市町/39か所)
・ きめ細かな指導体制の充実	—	小学校3・4年生の35人学級と習熟度別少人数授業の 選択制の実施 小学校5・6年生の習熟度別少人数授業の実施 学習指導の充実等を図るため、小中学校及び高等学校に 退職教員等を非常勤講師として配置
(2) キャリア教育・職業教育の充実		
・ いしかわ産業教育フェアの開催	3,500	各学校による学習成果の発表、各種競技会、販売実習等
・ 産業界等と連携した専門人材の育成	8,000	企業・大学等と連携した職業に関する先進的・実践的な 取組の推進 3,500 千円 専門高等学校等 10校程度 生徒の長期型企業実習、専門分野の技術力・企画力を競う コンテスト等の実施 4,500 千円 高等学校 9校
・ 商業系高等学校における国際感覚を備えた 人材の育成	3,000	留学生等に対する英語での模擬観光案内の実践
・ 企業トップ講演会の開催	700	世界的規模で活躍する企業トップの講演の開催 (2回)
(3) 特別支援教育の充実		
・ 就労支援の充実・強化	24,600	いしかわ版特別支援学校技能検定の実施 1,200 千円 特別支援学校 5校2分校 ④ 特別支援学校における農業分野への就労促進モデル事業の 実施 3,000 千円 農業法人と連携した実践的な実習やカリキュラムの 確立など 明和特別支援学校、七尾特別支援学校 ④ 特別支援学校卒業生のトライアル雇用 18,500 千円 県立学校でのトライアル雇用による一般就労の促進 (10名) 障害のある生徒のインターンシップの促進 1,900 千円 行政、企業、学校等による総合的就労支援体制の整備
・ 高等学校における発達障害支援の充実	4,600	発達障害アドバイザー (12人) による学校生活の支援 発達障害キャリアアドバイザー (3人) による就労支援 定時制高校における通級指導教室のモデル実施 (3校)
・ 小中学校における通級指導の充実	—	④ 教員の配置増による通級指導教室の拡大 84学級→95学級

事業名	金額(千円)	説明
<ul style="list-style-type: none"> ・ ⑩高校生等の障害者理解の促進 	1,500	県立高校等での手話講座や障害者による講演の実施など
3 豊かな心と健やかな体を備えたタフな人づくり		
(1) 心の教育・道徳教育の充実、人権教育の推進		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 道徳教育の推進 	5,500	推進校における「考え、議論する道徳」の研究実践 小・中学校 15校
<ul style="list-style-type: none"> ・ 心の教育の充実 	6,958	親子の手紙、グッドマナーキャンペーンの実施など
<ul style="list-style-type: none"> ・ 人権教育の推進 	12,041	学校・社会教育における人権教育・啓発の推進 指導者の研修、啓発資料等の作成・配付
(2) いじめ・不登校等への取組の充実		
<ul style="list-style-type: none"> ・ いじめを見逃さない学校づくりの推進 	9,430	いじめ対応アドバイザーの派遣など
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校におけるカウンセリングの強化 	160,431	⑪スクールカウンセラー等の配置(113人→123人) 小学校199校(全校)、中学校82校(全校) 義務教育学校2校、高等学校27校
<ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒指導・支援体制の充実 	19,938	スクールソーシャルワーカーの配置 28人
<ul style="list-style-type: none"> ・ インターネット等の適正利用の推進 	2,712	スマートフォン等インターネットの適正な利用と その危険性に関する指導、啓発の実施
(3) 体験活動の充実		
<ul style="list-style-type: none"> ・ いしかわ子ども自然学校の実施 	6,382	自然体験プログラム、⑫ウインターチャレンジの実施
<ul style="list-style-type: none"> ・ 海洋体験活動の実施 	1,077	小中学生を対象とした海洋での自然体験活動などの実施
(4) 健康や体力をはぐくむ教育の充実・防災教育の推進		
<ul style="list-style-type: none"> ・ いしかわっ子体力アップ推進プランの実践 	400	全ての公立小中高等学校における「1校1プラン」の取組
<ul style="list-style-type: none"> ・ 教職員や児童生徒の防災意識の向上 	2,012	危機管理マニュアルの点検のための専門家の派遣など
<ul style="list-style-type: none"> ・ 通学路の安全対策の推進 	2,500	通学路安全対策アドバイザーの派遣など
<ul style="list-style-type: none"> ・ 栄養教諭の配置 	—	小・中学校 74人
4 信頼される質の高い学校づくり		
(1) 教員の資質・能力の向上		
<ul style="list-style-type: none"> ・ キャリアステージに応じた教員研修の実施 	96,345	校内研修による若手教員の組織的・体系的な育成、 中堅教員マネジメント力養成研修の実施など
		11,400 千円
		初任者研修、管理職研修など 74,082 千円
		いしかわ師範塾による即戦力となる人材の育成・確保
		10,863 千円
		⑬定員の拡充(標準コース 140人→180人)など

事業名	金額(千円)	説明
・ 教職員の多忙化改善に向けた取り組み	96,985	学校現場の業務改善の推進 3,200 千円 モデル校における改善に向けた取組の実践・検証と 成果の普及、タブレット端末を活用した業務の効率化など ⑧ 部活動指導員の配置(80人→100人) 27,472 千円 ⑨ スクール・サポート・スタッフの配置(51人→66人) 66,313 千円
・ 運動部顧問の指導力向上支援	1,600	中学校へのインストラクター等の派遣
・ 教職員健康保持対策の充実	59,022	定期健康診断など教職員の健康管理 48,499 千円 教職員のメンタルヘルス対策の推進 6,593 千円 精神疾患による休職者の職場復帰訓練の実施、復帰時の 勤務負担の軽減の実施 3,930 千円
・ 教員確保対策の充実	—	教員採用説明会等の開催 ⑩ 「ふるさと石川就職学生カード(ISica(イシカ))」 所持者へのポイント付与 教員募集パンフレットの作成、就職フェア(ILAC主催) へのブース出展、教員採用試験の工夫など
(2) 教育環境の整備・充実		
・ 県立学校の施設設備の整備	1,492,287	大規模改修 1,369,287 千円 小松工業高等学校など8校 産業教育設備の整備 123,000 千円
・ 県立学校の情報設備の充実	850,145	⑪ GIGAスクール構想に基づいたICT環境の整備 798,910 千円 高速大容量の通信ネットワークおよびタブレット端末の 計画的整備など 統合型校務支援システムの導入 51,235 千円 31校→56校(全校)
・ 高等学校就学支援金の支給	2,122,172	一定の年収未満の世帯の生徒の授業料に充当
・ 教育費負担軽減奨学金の支給	196,692	低所得世帯の高校生等に給付型の奨学金を支給
・ 修学援助の充実(育英資金特別会計)	288,080	新規貸与枠400人
・ 特別支援学校への就学援助	294,498	保護者の負担軽減
5 学校、家庭、地域が連携・協力した、社会全体による教育力の向上		
・ 家庭教育の充実	17,352	親学び講座「肝心かなめの1年生塾」の開催支援 親学びの冊子作成 451 千円 企業と連携した家庭教育支援 560 千円 電話相談等の実施、テレビ番組の放映 16,341 千円

事業名	金額(千円)	説明
・ 放課後子ども教室の設置支援	13,467	放課後等における学びや体験の場の提供 11市町/67か所
6 生涯にわたり学び続ける環境づくり		
・ 県民大学校の充実	39,184	教養・専門講座、「ファミリー・カレッジ in 本多の森」の開催など
・ 図書館マルチ検索・予約システムの運営	44,949	県内公共図書館の横断的検索システムの運営など
7 文化財の保存・活用		
・ 金沢城の調査研究	22,881	金沢城の総合的な研究の推進 7,831 千円 切石積石垣の確認調査、『金沢城編年史料』等の編纂など 基礎的調査の充実・発展 15,050 千円 金沢城下町の史料及び城内建造物等の調査など
・ 世界遺産登録に向けた取り組み	5,026	文化遺産学術調査委員会の開催等 1,026 千円 「石川県に世界遺産を」キャンペーン事業への支援 4,000 千円
・ いしかわ歴史遺産の活用促進	1,034	いしかわ歴史遺産の情報発信及び普及啓発
・ 有形文化財の保存	58,094	⑧ 成巽閣土蔵の防火設備の整備 ⑧ 尾添白山社白山下山仏の保存修理など
・ 史跡名勝天然記念物の保存	25,662	⑧ 尾山神社庭園の保存修理 ⑧ 寺家遺跡の史跡公園の整備など
・ 伝統的建造物群保存地区の保存	13,240	金沢市、加賀市、輪島市、白山市
・ 埋蔵文化財発掘調査の促進と公開・活用	1,119,443	埋蔵文化財緊急発掘調査の促進 1,111,904 千円 古代ふれあい体験の促進等 7,539 千円 ⑧ 「柄付き鉄製鉢」の複製品の製作など
8 ライフステージに応じたスポーツ活動の充実		
(1) 東京オリンピック・パラリンピックを見据えた取り組み		
・ オリンピック・パラリンピック教育の推進	2,900	オリンピックによる講演会、運動部活動の実技指導など 小学校2校、中学校2校、高等学校2校、 特別支援学校1校
(2) 競技大会の開催支援		
・ ⑧ 全国高等学校総合体育大会 (R3インターハイ)の開催準備	6,370	実行委員会運営に対する支援 会期 令和3年7月24日～8月20日 4競技 バレーボール、剣道、ソフトテニス、なぎなた
9 ⑧ 石川の教育振興基本計画の改定	3,500	教育を取り巻く環境の変化を踏まえた計画の改定